

一緒に公園づくりに参加しませんか？

連絡先：和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会事務局：和泉市 都市整備室 公園緑地担当



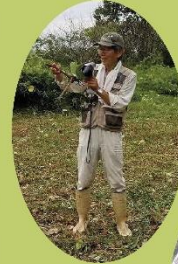
信太山丘陵里山自然公園の保全活動紹介

信太山丘陵里山自然公園の自然環境の保全とこれからの公園づくりについて公民協働で考え実施しています。

自然環境保全活動

月1回全体活動開催(雨天順延)

信太山丘陵里山自然公園では、生物多様性豊かな信太山丘陵固有の里山的二次自然をめざして、公民協働で活動が進められています。現在は、多様性の高い二次草原の復元に向けてネザサなどの草刈り等の活動が中心です。今後は、二次林の保全と復元や湿原環境と湿原性植物の保全にむけて樹林や湿地などの活動を進めていきます。



※月1回平日活動も開催しています

活動前

活動後

自然観察会

年2回開催

子どもや親子をはじめ、多くの方が、地元NPO法人のメンバーからの解説を聞きながら、信太山丘陵里山自然公園の自然とふれあえるプログラムです。



昆虫、野鳥、植物の観察会



カスミササゲの卵の調査



信太山里山講座

信太山の自然や活動の知識・技術に関してより深く学びたい方には、実際に活動されている方から学識経験者まで様々な講師から講義を受けることができる里山講座を開催しています。

「理念の共有」

知

市有地の経緯から里山環境や生育する動植物等の概要について考えていきます。



「先進事例の見学」

見

先進的に里山活動を行っている事例を見学し、公園づくりの技術やノウハウを学んでいます。



「自然・文化・歴史を学ぶ」

学

丘陵地独自の自然・文化・歴史の特徴を理解し、公園づくりにつなげていきます。



「里山の楽しさを学ぶ」

楽

公園づくりの楽しさを伝える方法について学んでいます。





信太山丘陵里山自然公園とは

和泉市の北部地域に広がる信太山丘陵一帯は、市街地の近くながら旧陸軍や自衛隊の演習場として開発を逃れてきた結果、貴重な湿原や草地といった多様な自然環境が維持されてきました。現在も貴重な湿原や草地が残され、カスミサンショウウオ（絶滅危惧Ⅰ類：大阪府）をはじめ、多数の希少な動植物の生息が確認されており、地域のシンボルとして次世代へと継承すべき貴重な自然環境を形成しています。

春



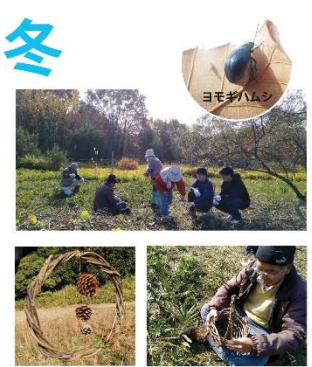
夏



秋

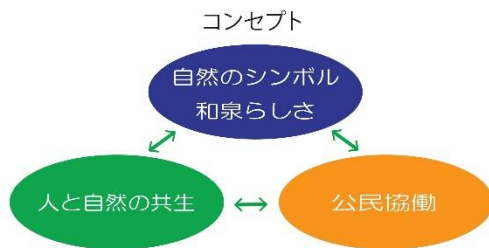


冬



公園の理念

- ◆信太山丘陵は、人々の営みにより里山の環境が維持されてきた歴史を持ち、湧水湿地・草地には貴重な動植物が生息するなど、本丘陵は生物多様性に富んでおり、次の世代へ継承していくべき市民の財産、地域のシンボルです。
- ◆史跡や文化財が豊富な和泉市北部に位置する信太山丘陵は、地域の人々に親しまれてきた経緯と住宅市街地に囲まれている自然という稀な特性も有しています。
- ◆この良き財産を守り、育てるため、公民協働により、自然と向き合いながら継続して里山の環境を保持し、市民の憩いの場、自然体験の場、環境学習の場として活用していきます。



公園の目標とする姿

- ◆目標とする自然環境
 - 生物多様性豊かな信太山丘陵特有の里山的二次自然
- ◆実現のための3つの方針
 - 多様性の高い二次草原の復元
 - 湿原環境と湿原性植物の保全
 - 二次林の保全と復元

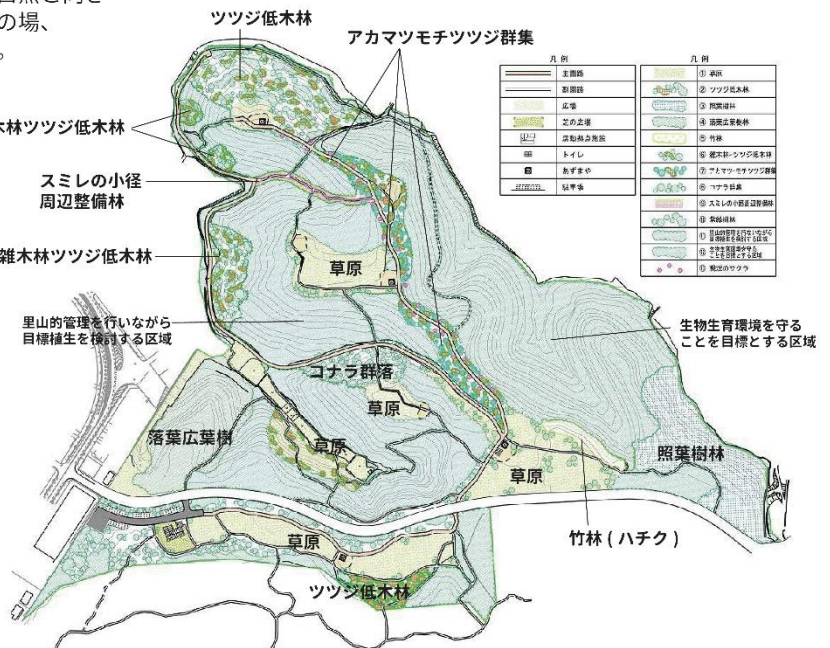
利用方針

- 市民の憩いの場**
散策やランニングなどのリフレッシュや健康づくりの場
- 自然体験の場**
保全管理や自然観察会等の、自然を活用した様々なプログラムの提供
- 環境学習の場**
市内小学校の自然体験等の受け入れ



◆公園としての保全・活用の進め方

- (1) 自然保全活動を利用の一形態と位置づける
- (2) 計画段階からの市民参画と柔軟な事業展開
- (3) 息の長い公園づくり



※平成30年8月末時点のものであり、今後変更する場合があります。

◆開園までのスケジュールの見通し:2024年(予定)一部開園

現在、一部開園に向けて公園づくりを進めています。あなたもいっしょに参加しませんか？